

無料

# 10月の上映会

## 「手錠のままの脱獄」

10月2日(水)14:00~(開場13:30)

生涯学習センターホールフラット(中央町2-6-23)

監督 スタンリー・クレイマー 1958年(アメリカ)

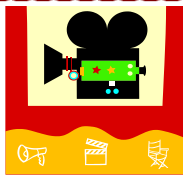
出演 トニー・カーティス シドニー・ポワチエ カーラ・ウィリアムス

いつもと  
曜日が違います

### 水曜日

の開催です

上映時間97分



豪雨の中、1台の囚人護送車が崖から転落した。幸い死者は出なかったが白人のジャクソンと黒人のカレンが脱走。2人は人種的偏見から互いに相手を憎悪していたのだが、2人の手首は4フィートの手錠で繋がれていた。早速、武装警官や民間人徴集隊が協同で捜査開始。2人の囚人は逃走のため、不本意ながら協力を余儀なくされたが、互いへの憎悪をますます募らせていった。ある夜更け、彼らは食料を求め店に入ったのだが…。



お待ちしております！



●この上映会は、子どもさんや若いお母さんをはじめ、中高年の方々が「気楽に遊んで楽しむ場所を提供する」ことを目的に設立された「のびのびうさぎ」という任意団体が企画したものです。

11月は「樗山節考」  
日本映画の予定です



— お問い合わせ —  
代表 山本真理子  
山本携帯: 090-1056-9986  
(Tel&Fax: 042-472-8732)  
E-mail: marippe@r3.dion.ne.jp

— 「のびのびうさぎ」の活動の様子をご覧ください —

★**のびのびうさぎのブログ「うさぎの茶の間日記」**

<http://blog.goo.ne.jp/nobinobiusagi2014>

★**東久留米のふれあい情報サイト「くもくもチャンネル」**

<http://kuru-chan.com/blog/2013/03/04/0436nobinobiusagi/>



## 四方山話 第45回(2019.09) ~クリーニング~



のびのび  
うさぎ

9月に入り、朝夕は過ごしやすくなってきました。トンボの飛ぶ姿も時々見かけるようになりました。さて、今年の夏は日照時間も短かったようで、洗濯もなかなか乾かないなどということもあったのではないのでしょうか？

9月29日が「クリーニングの日」ということで、ちょっと調べてみました。

9(ク)2(リーニ)9(ク)というちょっと苦しい語呂合わせから、この日を「クリーニングの日」にしたのだそうです。では、日本のクリーニング店はいつ頃からあったのでしょうか？実は、室町時代に、貴族の衣服を作る「紺屋」が洗濯業も兼ねていて、これが日本で最初のクリーニング店と言われています。結構古くまでさかのぼるんですね。江戸時代になると、商家や屋敷をまわって洗濯物を受け取り、井戸で洗うというような形になっていくのだそうです。ここまでは何か日本の

ですよね。そして、今のようなクリーニング店というと、やはり文明開化の出発地でもある横浜が発祥地で、港が見える丘公園に由来が刻まれた碑があります。ペリー来航の時に、黒船乗組員の白い制服のクリーニングに失敗してしまい、ペリーが次の来航の時に石鹸を持参すると約束した、というような逸話もあるようです。

現在のクリーニング店は「クリーニング業法」によって「クリーニング師」の資格を持った人が一人以上いることが必要になっています。衛生的にそして綺麗に仕上げたいというのも納得ですね。家庭ではなかなか上手く仕上がらない洗濯物はやはりプロにお任せ、ということでしょうかね。

